

山口 茜さん（バドミントン） 応援レポート

YONEX OPEN JAPAN 2016

2016年9月23日（金）・24日（土） 東京体育館

オリンピックを湧かせたビッグゲームが 東京で再現される「ヨネックス オープン 2016」

「ヨネックスオープンジャパン」は、世界バドミントン連盟公認・BWFスーパーシリーズの日本で開催される唯一の

大会。山口さんが2013年に高校1年生でチャンピオンとなり、話題をさらった大会だ。今年山口さんは、21日と22

日の2試合を好スコアで勝利していた。23日の準々決勝を応援に、賑わう東京体育館に向かった。



23日の試合開始前に、山口さんがチーム（再春館製薬所）の選手・コーチと笑顔で楽しそうにアップしていた

リオ・オリンピックで活躍した選手の試合を見るために、多くのファンが東京体育館に集結



●バドミントンの基礎知識●

試合は3ゲームマッチで行われ、先に2ゲームを先取したほうが勝ち。ファーストゲーム（第1ゲーム）、セカンドゲーム（第2ゲーム）と進め、1対1になった場合は、ファイナルゲーム（第3ゲーム）が行われる。1ゲームは21点で、先に21点取ったほうが勝ち。ただし、20対20になった場合は、延長ゲームとなり、2点差がついた時点で終了。

6度対戦して未勝利、「奥原選手越え」をこの日本で。 まず山口さんが1ゲームを先取！

準々決勝の相手は、過去6度対戦して一度も勝ったことがない奥原選手。しかし、直近のリオ・オリンピックで、山口さんは初めて奥原選手に1ゲームを先取している。試合は負けたものの、勝利まであと一歩というところまで

奥原さんに迫ったのだ。

悔し涙から約一月たち、山口さんは進化していた！ラリーで粘って、ここぞというときにジャンピングスマッシュを快音とともに決める。「体幹がしっかりしていて、今日は調子がいい」と再春館製

薬所の監督が教えてくれた。

第1ゲームはなんと13ポイント連続取得で21-11、山口さんが先取した！

サービスもスマッシュも、余裕を感じさせる表情だった。試合後のインタビューで「リオで1ゲーム取れて、自信が持てた」と山口さん



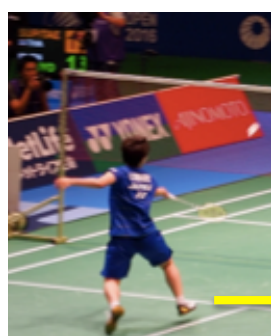
準々決勝 第2ゲーム 9月23日(金)

2ゲーム目。奥原選手の猛攻を凌ぎ、デュースを制して山口さん初勝利。おめでとうございます！

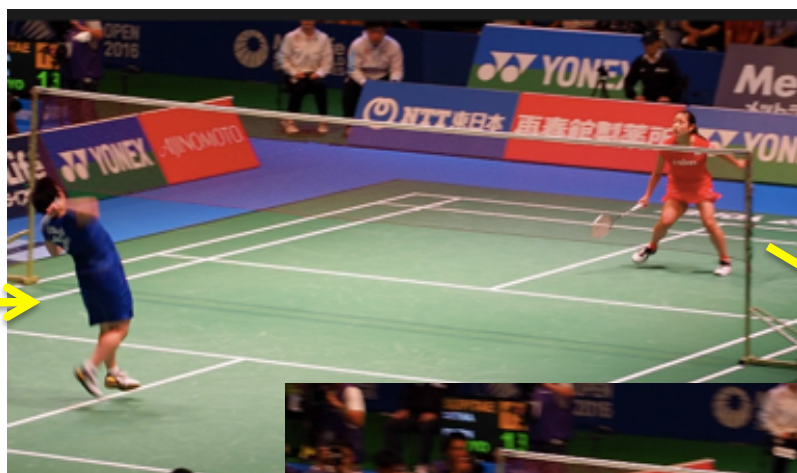
2ゲーム目では、奥原選手が調子を取り戻したのか、なかなかリードすることができない。さすが、そうそう簡単には勝たせてくれないのだ。でも、山口さんもじりじりと1

点ずつ追いつめていき、先に20-19とマッチポイントを握った。奥原選手に逆転されたが、でもまだ勝てる、と闘志が背中に溢れている。そして22-21で迎えたラリー

で、山口さんがスマッシュ！奥原選手が追いつけない、やった！！**山口さんが今日このときに、奥原さんを越えた。初勝利、本当におめでとうございます！**



最後のラリー。丁寧にシャトルを拾って、ここぞ、のタイミングでスマッシュ！

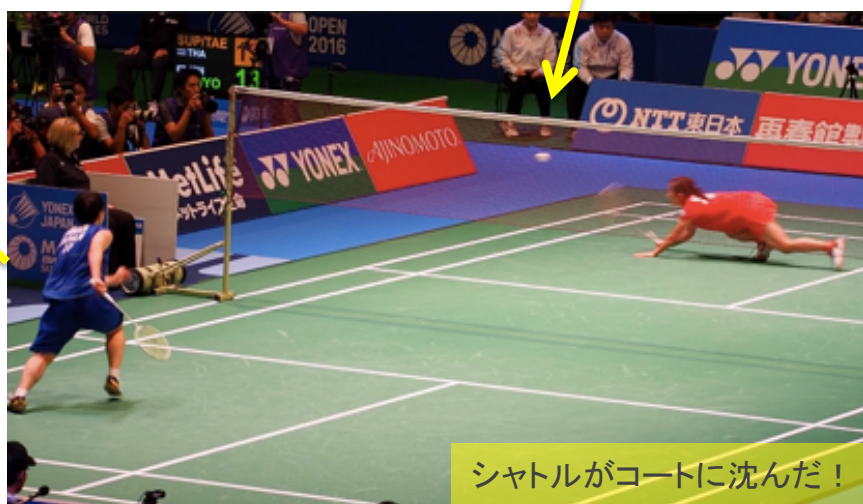


シャトルを
追い掛ける
奥原選手

勝利の一瞬、後ろの観客席に笑顔を送った。派手に喜ぶシーンはないが、万感の想いにこちらも涙



「素直に嬉しい。日本で勝てて、応援に来てくれた両親にも見せられた」(インタビューにて)



シャトルがコートに沈んだ！

身長差28cmの選手と対戦、粘ったが敗退。 この悔しさを、次へのステップに！

奥原選手との対戦の翌日、準決勝が始まった。対戦相手、中国のスン・ユ選手がコートに登場してきてびっくり。身長184cm、156cmの山口さんとは明らかな体格差だ。バドミントンではこの差がどう影響するのかわからない

が、試合が始まってみると山口さんがスン選手の高さやスピードに負けている感じはまったくしない。ショットに素早く反応して打ち返しているし、チャンスの時にスマッシュをきっちり沈めて行く。ただ、スン選手はリーチがある分、シャトルに追いつくにも余裕があるように見える。

山口さんは第1ゲームを惜しいところで奪われた。第2ゲームもネット際でショットが決まらない場面が目立ち、準決勝敗退となってしまった。

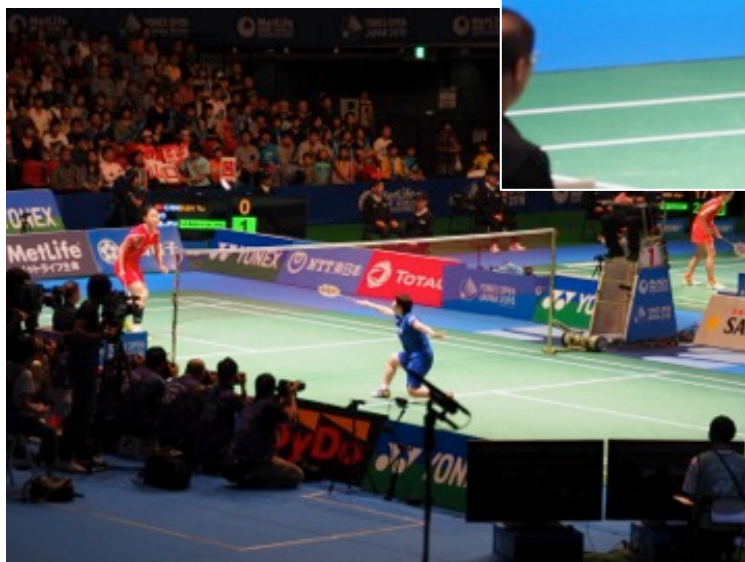
もう一步が及ばなかった分、悔しかったに違いない。でも山口さんなら、またこれも乗り越えてくれるはず。その日を楽しみにしています！



準決勝から、選手は子どものエスコートでコートに登場。会場に挨拶する山口さん(一番左)とスン選手



試合後のインタビューで「自分らしいプレーもできたが、主導権を握れず悔しい」と語っていた。
とはいえスーパーシリーズで
ベスト4おめでとうございます！



会場には山口さんを応援するファンが大勢つめかけていた

YONEX OPEN JAPAN 2016

結果

1回戦

Wed 9/21/2016 1:00 PM	Akane YAMAGUCHI [6]		-	 YIP Pui Yin	21-13 21-14
	19歳・世界ランキング12位			29歳・世界ランキング33位	

2回戦

Thu 9/22/2016 5:02 PM	Akane YAMAGUCHI [6]		-	 Linda ZETCHIRI	21-11 21-13
				29歳・世界ランキング26位	

準々決勝

Fri 9/23/2016	Akane YAMAGUCHI [6]		-	 Nozomi OKUHARA [2]	21-11 23-21
				21歳・世界ランキング5位	

準決勝

Sat 9/24/2016	SUN Yu [7]		-	 Akane YAMAGUCHI [6]	21-17 21-18
	22歳・世界ランキング11位				



準決勝では試合前にアイドルのショーもあり、試合への期待を盛り上げていた。